

令和元年度 9月

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

児童発達支援事業所たけのこ坂出

回収率 96%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	87%	13%	0%	0%	・活動内容ごとに別の部屋で行っている様子が見られます。 ・適切だと思います。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	91%	9%	0%	0%	・職員一人ひとりの専門的な能力が高いことを希望します。	研修などを通し、今後も専門性の向上に努めてまいります。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	39%	52%	4%	4%	・スロープはなかったと思います。	今後、必要であればバリアフリー化も検討してまいります。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	96%	4%	0%	0%	・得意なこと、苦手なことを交えて支援してもらっている。	
	5	活動プログラムが固定しないよう工夫されているか	70%	26%	4%	0%	・面談ではわかるが、普段の支援や活動内容はわかりにくい。 ・デイならではの、社会と繋がる支援や活動が多くなってほしい。	プログラムは同じでも、難易度などを個々に合わせて工夫しています。支援内容など、ご不明な点がありましたら、いつでも声をおかけください。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	26%	61%	13%	0%		
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	91%	9%	0%	0%		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	91%	9%	0%	0%	・もう少し話し合える機会があると嬉しい。取り組んでいる課題や支援など、細かく教えてほしい。	日々の活動を丁寧にお伝えするよう心掛けてまいります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	87%	13%	0%	0%	・お迎えの時に時間をとってもらえることもあり、話しやすい。 ・面談は定期的には行われていないと思う。	モニタリングや担当者会議以外でも面談時間は設けることができます。いつでも声をおかけください。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26%	39%	35%	0%	・他の保護者の方とお会いすることが少なく、話をできず残念。	今後、希望が多くなるようであれば検討してまいります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	65%	22%	4%	9%	・不明です。	何かあれば、迅速な対応に努めてまいります。
	12	子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	91%	9%	0%	0%	・活動内容や支援方法、子どもの反応等をもっと知りたい。保護者も学ぶことで、子どもにもっと寄り添えると思う。	ご家庭との情報共有がさらに深まるよう努力してまいります。個別にも対応できますので、いつでも声をおかけください。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	43%	39%	13%	4%	・ホームページ等での紹介は見ることがないが、月間行事等でよくわかる。	
	14	個人情報に十分注意しているか	87%	13%	0%	0%	・絶対に守ってもらいたい。診断名で子どもが傷ついたりしないように心配をお願いしたい。	ご指摘ありがとうございます。改めて職員にも周知徹底してまいります。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	65%	22%	4%	9%	・どんな天候だと利用できないか、どんな感染症の時は利用できないかなど、一覧表があればよい。	緊急時対応マニュアルと防犯マニュアルは玄関の掲示板に張り出しています。ご自由にご覧ください。感染症については掲示用のものを作成する予定です。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	70%	30%	0%	0%	・避難場所等をコピーして渡してほしい。	坂出市の指定緊急避難場所及び指定避難所マップに避難経路を記入し、玄関の掲示板に貼り出しています。ご覧ください。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	83%	13%	4%	0%	・利用日は朝から楽しみにしています。 ・楽しみにしてきているようです。これが一番です。	安心してご利用いただけるよう、努力してまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	87%	13%	0%	0%	・話を聞いてもらえたり、希望を取り入れてもらえたりと、安心して利用できている。 ・将来的に移動支援などを取り入れてほしい。社会に適応できるスキルを身につけさせてほしい。	できるだけご要望に応えられるよう、保護者の皆様とのコミュニケーションも密にしていきたいと思っております。今後ともよろしく願っています。

令和元年度 9月

保護者等向け

児童発達支援評価表

児童発達支援事業所たけのこ坂出

回収率 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	0%	0%	0%	・部屋はもちろん、畑やキッチンなど、一軒家ならではのゆったりとしたスペースがあると思う。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%	0%		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	0%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	0%	0%	・いつもきれいに整頓されていると思う。	今後も継続して行ってまいります。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%	・保護者のニーズに加え、専門家ならではの目線で課題を見つけてもらえていると感じる。	今後も継続して行ってまいります。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%	0%	・一つ一つの課題をゆっくりと丁寧に支援してもらえている。	今後も継続して行ってまいります。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		

	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%	0%	0%	0%		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	25%	0%	0%	75%		現在のところ、行っておりません。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%	・見学から利用決定まで丁寧に説明してもらえ、とても安心感があった。	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	100%	0%	0%	0%	・普段の家での子どもへの接し方を細かくアドバイスしてもらえ、とても助かっている。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%	・母親だけでなく、父親、祖母にまできちんと子どもの状況を伝えてもらえるので、家族全員で理解することができている。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0%	0%	0%	100%	・もし保護者同士でお話しできる機会があれば参加してみたい。	今後ご要望があれば、検討してまいります。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%	・利用のことなど、こちらの希望をできるだけ叶えてもらえるように対応してくれている。	
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%	・連絡ノートにその日の様子などが細かく書かれており、いつも楽しみにしている。		

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	0%	0%	0%	100%		ホームページは開設しておりますが、活動内容等の詳細は発信しておりません。事業所評価については、今後ホームページ上に掲載予定です。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	100%	0%	0%	0%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	0%	0%	0%	100%		玄関の掲示に緊急時対応マニュアル、防災マニュアルを置いてあります。ご自由にご覧ください。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	0%	0%	0%	100%		玄関の掲示板に実施日と訓練の種類を記入したカレンダーを貼り出しています。ご確認ください。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	いつも楽しみにしている。「今日はたけのこ？」と毎日のように聞かれることが増えた。事業所の近くを通ると指さして嬉しそうな顔をする。	今後も安心して利用していただけるよう努力してまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	子どもの支援、保護者のサポート等、総合的にとても満足。子どもの療育だけでなく、保護者の相談も親身になって聞いてもらえる。	できるだけご要望に応えられるよう、保護者の皆様とのコミュニケーションも密にしていきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

令和元年度 9月

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

児童発達支援事業所たけのこ坂出

回収率 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	40%	40%	20%	・少し狭いと思うので、活動によって工夫が必要である。 ・個室も多く少数での支援では良いが、全体で集まると支援しづらいことがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	60%	40%	0%	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0%	100%	0%	・玄関前の段差は気になる。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	・朝礼で振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	20%	60%	20%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	20%	60%	20%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	・研修の機会がある。希望があれば外部研修にも参加している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・モニタリング等で定期的に子どもの課題や家族のニーズを聞き、作成している。

適切な支援の提供

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	80%	20%	0%	
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	20%	0%	
12	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	80%	20%	0%	・子どもの目標に合わせて行っている。 ・プログラム項目は同じだが、個々に合わせて難易度を変えている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80%	20%	0%	
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・子どもの課題やニーズに合わせて個別、集団ともに行っている。
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	・利用当日の朝礼にて行っている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%	20%	0%	・次回利用日の朝礼で行っている。 ・当日無理な場合は、翌日には行うようにしている。
17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	・当日中に支援記録は必ず記入し、次回利用日の朝礼にて振り返りを行って支援の改善に繋げている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	・定期的にモニタリングを実施し、見直しの話し合いをしている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100%	0%	0%	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0%	・できる範囲で連携をとるようにしている。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	100%	0%	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	60%	40%	0%	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	40%	60%	0%	・該当者がまだいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60%	40%	0%	・研修に参加する職員もいる。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	40%	0%	60%	・長期休暇中のイベントに参加したり、地域行事に参加したりしている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	80%	0%	20%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	・活動内容やその日の様子を連絡ノートを通して報告している。
	29	保護者の適応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	60%	40%	0%	・保護者の希望に応じて、家庭での支援を話し合ったり、現場の支援方法を見てもらったりしている。ただし、時間帯の調整は必要である。
保護者への説	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	・契約時や、利用者負担がある行事のときは説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	・相談があれば管理者に報告し、できる限り助言や支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	80%	20%	・少数であるが、保護者同士で連携を取られている方もいる。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	・苦情があった場合は管理者に報告し、すぐに対応している。

明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	0%	80%	20%	・利用時の連絡帳を使って行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	・定期的に振り返り、再認識をしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40%	40%	20%	・地域行事に参加している ・おはなし会、図書館イベントなどで地域との交流を図っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	80%	20%	0%	・保護者には玄関掲示のみである。感染症は職員には周知できている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・月一回定期的に行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	80%	20%	0%	・研修に参加し、職員間でも確認している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	80%	20%	0%	・記載はしていない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	40%	60%	0%	・該当者がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	

令和元年度 9月

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

児童発達支援事業所たけのこ坂出

回収率 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	80%	20%	・グループ活動ごとにスペースを分けているが、集団での訓練の際は支援しづらいことがある。 ・少し手狭ではあるが、活動に合わせてふすまを取り去る等工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	60%	40%	・玄関周辺等の段差は気になる。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	・毎日清掃したり修繕したりしている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	・毎日朝礼で振り返りをしている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	・保護者の意見を職員で共有し、改善できるところは改善につなげている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	20%	・アンケート結果については、保護者に結果報告を行っている。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	20%	80%	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	・研修の機会がある。

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	・個別の目標に沿った支援を行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	
	15	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	100%	0%	・プログラム項目は同じでも難易度は個に合わせて工夫している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	・打ち合わせ、準備、前回利用時の振り返り、当日の役割分担について密に話している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	80%	20%	・特に共有すべき事案は支援終了後に話し合うが、その他は次の日の朝礼で行っている。
	19	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	・記録はその日にすべて記入し、問題点はその日か次の日に話し合っている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	・モニタリング前に目標に対しての評価を職員間で行い、その後モニタリングで家族のニーズを聞き、見直しを判断している。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	

関係機関や保護者との連携

22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	
23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0%	100%	
24	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0%	100%	
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	80%	20%	・必要に応じて行っている。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	80%	20%	・必要に応じて行っている。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	40%	60%	
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0%	100%	
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	60%	40%	・全体の支援に支障のない限り、保護者の希望に応じて様子を見てもらっている。
32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	

保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	100%	・少人数ではあるが、保護者同士連携しあっている方もいる。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	60%	40%	・連絡帳を利用して情報を伝えている。
	38	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	・定期的に職員研修を行っている。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40%	60%	・おはなし会等で交流を図っている。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	80%	20%	・保護者への周知は掲示のみである。感染症については、職員のための周知である。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	・月1回、定期的に行っている。
	43	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	100%	0%	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	100%	0%	・対象者は現在いない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%	0%	